

平成 30 年 10 月 9 日

御中

(株) 協 同 経 済 経 営 研 究 所
代表取締役 鈴木 充夫
(公 印 省 略)

先進的リスクマネジメント研究会（第 2 3 回）の開催について（ご案内）

拝啓、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

標記の研究会（第 2 3 回）を下記のとおり開催しますので、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

今回は、J A 改革の今後のシナリオが収支リスクと会計リスクが同時に進行することが明確になるなかで、総合事業の継続に向けた具体的な対応が必要になってきます。

今後の環境変化の想定を踏まえ、必要な対応策について検討を行ってまいります。

記

1. 今回の開催テーマ

今回のテーマは、① J A 改革をめぐる情勢と対応、② J A 改革のシナリオと対応策と課題、③信用事業についての収支改善と対応、④債務者格付けの実践と課題点、⑤RPA の活用による効率化、⑥事業伸長に向けた利用者分析とマーケティングの展開をテーマに開催します。

平成 31 年度以降の J A 改革のシナリオについては、信連奨励金の引き下げと会計リスクの顕在化が同時に進み、平成 33 年度の農協法改正に向けた影響が顕在化すると想定されます。その具体的な対応について今年度決算を含めて会計リスクへ対応することや収支低下に向けた具体的な数値に基づく対応を行っていくことが求められます。

とくにこれから 3 年程度が総合事業の継続に向けて勝負になってきます。今後何をすべきなのかについて上記の 5 点のテーマで研究会を開催します。

2. 第 2 3 回開催日時

平成 30 年 11 月 17 日（土） 午後 1 時半～午後 5 時

3. 場 所

社団法人 緑丘会館 東京・池袋 サンシャインビル 60 57階 会議室
〒170-6057 東京都豊島区東池袋3丁目1番1号 サンシャイン60 57階
Tel: 03(3981)2340 Fax: 03(5396)4011
別添 アクセスマップ参照

4. 研究事項

- (1) <研究事項> J A改革の動向と対応

- (2) JA改革のシナリオと対応課題
 - ① JA改革のシナリオと対応課題
 - ② 会計リスクの顕在化と対応
 - ③ 事業利益の維持に向けた中期計画
 - ④ 信用事業の収支改善対策

- (3) <研究事項>新たな取組みと成長戦略の課題
 - ① 債務者格付けシステムによる与信・審査能力の向上
 - ② 債務者格付けによる実務での実践課題
 - ③ RPAによる組合間ナレッジシェアと利活用

- (4) <研究事項>利用者の見える化と分析とマーケティングへの応用

- (5) その他

5. その他

- (1) 10月31日までに参加者を森田隆夫氏あてメールかFAXにてお知らせください。
 - ① メール nbs@gc4.so-net.ne.jp
 - ② FAX 03-3270-0056

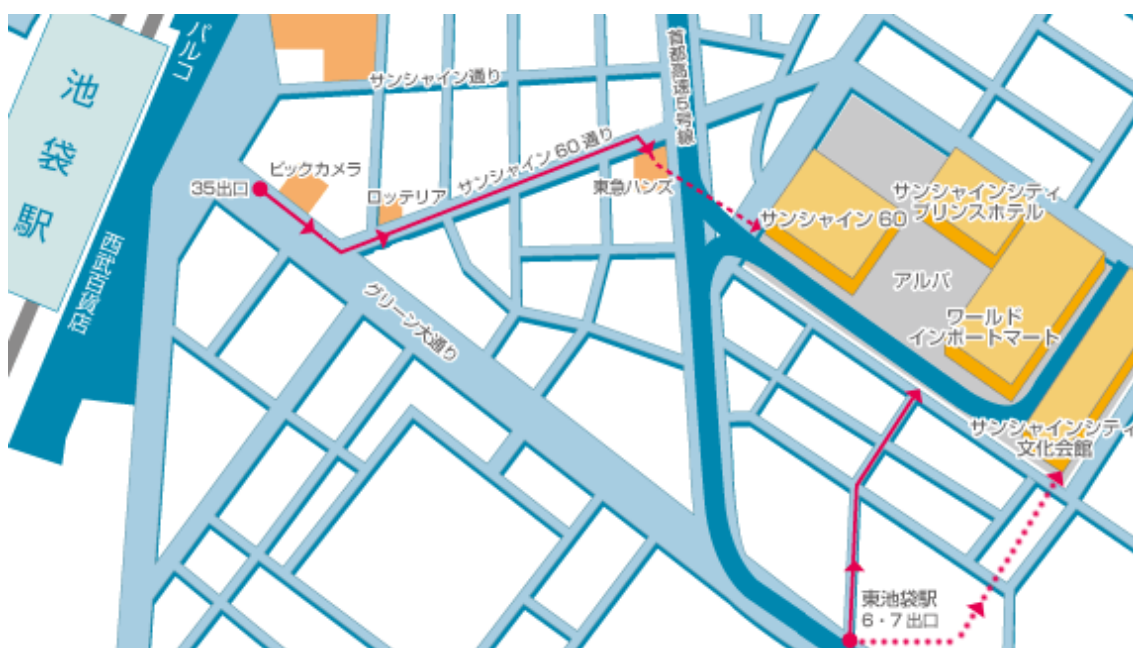
- (2) 昼食は午前中に来られないJ Aがあるため、各自でお済ませください。

以上

<アクセスマップ会議室案内>

会場

社団法人 緑丘会館 東京・池袋 サンシャインビル 60 57階 会議室
〒170-6057 東京都豊島区東池袋3丁目1番1号 サンシャイン60 57階
Tel: 03(3981)2340 Fax: 03(5396)4011



平成 30 年 10 月 日

(株) 日本ビジネスソリューション
森田 隆夫 様 あて
e-mail nbs@gc4.so-net.ne.jp
FAX 03-3270-0056

新先進的リスクマネジメント研究会参加者報告
10月31日までにご連絡ください。

団体名 _____
連絡先 _____

役職等	氏 名

※連絡先に関してはメールアドレスか電話番号をご記入ください。